

科目名		担当責任者	
保健医療福祉政策論		森山浩司、田尻 登志子、矢田浩紀	
Health and Welfare Policy and Management			
標準履修年次	必修選択別	単位数	科目ナンバー
1年・後期	選択	2単位	9H507
授業の概要(ねらい)			
<p>日本の歴史的変遷から保健医療福祉システムの成立を医療関連法規でとらえ、保健医療福祉政策の動向や現状、課題を分析する。そのうえで政策のあり方や、専門職としての自己の課題について考察する。さらに保健医療福祉の実現場で安全で安心な行為の提供のあり方を組織化する視点で分析し考察する。</p>			
授業の到達目標			
<p>【ディプロマ・ポリシーとの関連:①・②】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.日本の社会保障および保健医療福祉制度の変遷をとらえ、政策について知り、説明することができる。</li> <li>2.保健医療福祉政策の動向や現状、課題を分析することができる。</li> <li>3.保健医療福祉に必要な支援のあり方と、行動化について自分の意見を述べるすることができる。</li> <li>4.専門職としての自己の課題について説明できる。</li> </ol>			
成績評価の方法および基準			
<p>プレゼンテーション 40%  課題レポート 60%  課題レポートについて適宜フィードバックを行う。  レポートの評価はルーブリックによる。</p>			
教科書		参考書	
随時提示		随時提示	
準備学修(予習・復習等)の具体的な内容およびそれに必要な時間			
<p>シラバスに示された項目の事前学修をし、講義時に学習資料を持参する。  事後学修を行い、自分の考えについて整理をすること。  当該時間に30時間以上の予習・復習が必要。</p>			
その他履修上の注意事項			
<p>授業へは主体的に参加すること。  この科目とディプロマポリシーとの関連をカリキュラム・マップを参照し、理解すること。</p>			

回数	担当者	授業内容
1	森山浩司	ガイダンス 我が国の社会保障および保健医療福祉制度の変遷について。
2	森山浩司	社会保障および保健医療システムと関係法規。
3	森山浩司	我が国の社会保障および保健医療福祉制度の政策について。
4	森山浩司	保健医療福祉における政策について討議。
5	森山浩司	現代の保健医療福祉政策の取り組みの現状を知る。
6	田尻 登志子	看護の現場から見る保健医療福祉政策について。
7	田尻 登志子	保健医療福祉政策における今後の課題について(探索)①。
8	田尻 登志子	保健医療福祉政策における今後の課題について(探索)②。
9	田尻 登志子	保健医療福祉政策における今後の課題について(討議)。
10	田尻 登志子	保健医療福祉政策における今後の課題について(看護職の役割)。
11	矢田浩紀	保健医療福祉における医療行為と看護について。
12	矢田浩紀	保健医療福祉における医療行為と看護のあり方について(討議)。
13	矢田浩紀	看護現場での政策の具現化(事例検討)①。
14	矢田浩紀	看護現場での政策の具現化(事例検討)②。
15	矢田浩紀	保健医療福祉における専門職としての課題について。